

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

概 要	○ 7月3日（土）午前、静岡県熱海市内の住宅地域で土石流が発生。同日1230、静岡県知事から災害派遣要請。 ○ 7月6日現在、自衛隊は、約980名の態勢をもって、被災現場に約410名、救助犬5頭、重機5両、ヘリ1機及びドローン7機を投入し、警察・消防と連携して人命救助活動等を実施。
活動実績	○ 人命救助活動等【7月3日～5日】 ○ 活動人員等：延べ970名 ○ 活動部隊：陸上自衛隊第34普通科連隊(板妻)、第1戦車大隊(駒門)、第1施設大隊(朝霞)、航空自衛隊中部航空警戒管制団（入間）等 ○ 使用装備：重機5両、全天候型ドローン7機、災害救助犬5頭 等 ○ 救助実績：4名
本日（6日）の活動予定	引き続き、以下の活動等を実施 1 人命救助活動 0600以降、第34普通科連隊（板妻）、第1戦車大隊（駒門）及び第1施設大隊（朝霞）等の人員約290名により、災害救助犬5頭、重機5両（掩体掘削機×2、油圧ショベル×1、バケットローダ×1、ドーザー×1）を用いた人命救助活動等を実施中。 2 情報収集等 ○ 陸上自衛隊及び航空自衛隊のドローンにより、被災現場の情報収集及び映像伝送を実施。 ○ 東部方面航空隊（立川）のヘリ（UH-1）×1が情報収集を実施。 3 連絡員の派遣 静岡県庁に3名、熱海市役所に9名、伊豆山現地本部7名の連絡員を派遣中。

活動状況



人命救助活動①



人命救助活動②



災害救助犬による搜索



ドローンによる情報収集①



ドローンによる情報収集②



重機による堆積土砂等の除去